幸福は誰が守るか
三染組合員と行動隊が懇談

春闘もいよいよ三月決戦の時期に入つた。拠点地区に指定された大牟田は、大地評を一本にガッチリとスクラムを組み共闘の闘いを進めることとなつたが、共闘にはまず組合員の交流からと、去る五日宮浦行動隊と三染労組組合員との経験交流座談会が午後五時から組合二階会議室で行われ、いままでの体験を交流し合つて、こんどの健闘を誓いあつた。

大切な職場闘争

この座談会は三染側より申込まれたもので、第一回をこの日に行い二、三回をつづけて行うことが約束された。また二回目には宮浦行動隊の方から三染の方へ出向くことになつている。この日三染側からは組織担当の福山さん以下十一名が出席、行動隊も十数名が出席して、活発な座談会となつた。三染側からの質問は主に職場闘争の問題が多くみられたことも、いま新しい目覚めに立つている同労組の盛上りをどう具体的に進めて行くかの大きな問題として注目を職場闘争に注いでいるからだろう

主な座談を拾つてみると……

身近かな問題から

三染　宮浦では職場闘争を、どう具体的にすすめていますか。

宮浦　三鉱は強いとよくいわれますが、初めから強かつたわけではなく二十八年の首切りをはね返してから変つてきたのです。それ以来、職場闘争も活発になつてきて以前は職制にいわれるままでした。

私は仕繰ですが、坑内での水の問題で困り、これを職場闘争として取上げ、結局給料プラス・アルファーをかちとつた。どうしても初めは物取り主義の職場闘争になるが、それから始めてそれだけに終ることなく正しい理論構成の中から会社を納得させるように発展させている。

三染　職場の組織はどうなつていますか。

宮浦　委員が小さな問題は取上げて職制に当り解決しています。それには職場分会というものをいわぬバックがあるためです。皆が立上れば出来ることです。だが立上るのを待つていては何時まで経つても出来ません。

職制がねらう発言者

三染　要求が通らなかつた場合は発言者が職制からにらまれる。それで自信を持ちきらない。これが今具体的な大きな悩みですこれが皆の持つている気持でしよう。

宮浦　それはどこにもあることでしよう。

宮浦　三染ではストなどの重大な闘決議をする際、代議員会で否決されることがしばしばあるようですが、これは代議員が職制に呼ばれたり、嫌がらせをいわれたりするとも聞いていますが。

三染　うちも二十三年ごろは果敢に闘つていましたが、首切りに負けた以後は大衆のよりどころが会社の方にいつてしまつた。それが少しづつ盛上つて労働者の本当の幸福を誰れが守るかということが、この春闘の中からポツポツ分つてきている。これに自信をつけてさえ行けば組合は大きな強化になると思いますまた、会社は前から代議員会をねらつてPRをやつていたのでですが、最近ではそれがポツポツ組合員にも分りかけてきましたそういう弱さを炭鉱ではどう守つてきましたか。

PRには割り切って

宮浦　私たちの所ではこの前の四十三日にPRがひどかつた。飲ませ喰わせする手ですね。だがまき込まれないだけの筋があつて、割切つていた。

三染　現在ストをやろうとしているが職制はこんどはマージャンで攻めてきている。

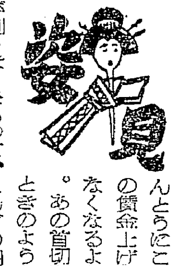
など、この外まだまだ主婦会の話、HRのこと、春闘のことなど貴重な意見がぞくぞくと出て、この日出席した三染の人たちは、非常にためになつたと口々にいつて再会を約して、この日の座談会を終了した。

活発だつた座談（左側行動隊、右は三染）

お雛まつり
新港のよい子たち

三月三日は楽しいおひなまつり。新港保育園では、よい子たちのためにひなだんをつくり、ひな飾りをしてお祝いした。そしてこの日は楽しいひなまつりの行事として園児たちの学芸会が行われた。踊りは「うれしいひなまつり」「あの子はだあれ」「宮女の舞」「かぐや姫」など十九種目のプログラムを組んで行われたが、よい子たちは着飾つてつぎつぎと踊り、男の子たちも出場して踊りを披露した。おひなまつりが済めばもう一年生だ。よい子たちの夢はランドセル姿を早くも描いている。

長男のお古



いよいよ春の賃上げ闘争がはじまりました。こんどはなかなか、闘いも長くなると、座談会などで、しよつちゆう説明されていますが、大変なことになつたと思います。

ちようど三月から四月で、花見だの、入学、卒業と家庭の主婦にとつては、一年の中でもほんとに忙しい月です。「今年は花見も駄目ね」と二、三人寄つて話合つたほどでした。どうしてそんなに長くなるだろうといろいろ考えましたが判りません。教宣部の方からいろいろと話をうかがつていましたところ、なるほどとうなづけました。

景気が悪いから、炭のうれ行きがこんどは見通しがつかないなど、よくもそんな空々しいことがいえるものだとビックリしました。会社がどんどん儲かつていた昨年のようなときでも、千三百円しか上つていません。景気が悪いときは賃金を上げないというなら、景気のよいときは、組合のいう通り上げてやつたことが、いままであつたでしようか。

景気がよい、悪いということは会社が勝手にこしらえるというよりほかはありません こんどの闘いに負けたら、ほんとうにこれからの賃金上げはできなくなるようです。あの首切闘争のときのような気持をもつて、こんどの闘いにはほんとに頑張つて行かねばならないことと思いました。

小学校に上る次男のためには何といつておワビをいつてよいか分りませんが、長男のお古でも使わせようと、私は覚悟いたしております。お母さん方、しつかり頑張りましよう。

（四山　N子）

欲しいのはテレビ
「かつら」の世論調査から

三川支部桂分会で発行している機関紙「かつら」では、このほど分会内の世論調査を行つたが、そのうちの二、三を拾つてみると

○あと幾ら賃金が上ればよいですか（　）内は調査数

五千円（41）三千円（32）一万五千円（25）一万円（16）二千円（12）千五百円（4）七千円（1）物価値下げを望む（2）

○今欲しいものは何ですか。

テレビ（58）ミシン（22）写真機（20）バイク（19）電気洗濯機（18）背広（16）和服（12）自転車（11）以下電気掃除器、携帯ラジオ、靴など。

○将来何になりたいと思うか。

今のままでよい（40）商人（11）係長、係員、会社員（各4）他の会社の労働者、県議（各3）市議（2）組合員、教育委員、教師、首相、隠居、独立（各1）

○産児制限をしていますか。

している（61）していない（33）

○次の選挙には何党に投票しますか。

社会党（百二十三）共産党（4）自民党（1）無所属（無）投票しない（2）白紙（15）

○子供は将来何にしますか。

教師（21）官吏、会社員（各11）炭鉱夫、医師（各10）スポーツ選手（8）音楽家（5）商人（4）警官、科学者（3）産婆、文学者、職員（各2）その他軍人、技師、飛行士（各1）などである。

これに対して「かつら」では、まず調査をみてみると社会党支持が圧倒的です、これはわれわれの生活が産制（61）をせねば食えないほど貧しく、賃上げ要求にしても千五百円が二五であることにもうかがえます。その他趣味のこと、将来の問題、欲しいものなど、結論としてつぎのように云えるのではないでしようか。私達は多くの人が文化生活を望んでおり、明るい未来とよりよい生活のためお互いに努力している。

情宣クイズ上乗
三作で既に二回目

三作支部ではじめている情宣速報は、新しくクイズも取入れて回数をますごとに本格的な情宣へと浸透しているが、クイズの評判は上乗、第一、二回がすでに終つた。ちなみに第二回のクイズ応募を発表すると、応募数五四四、内正解三九七となつており、第一回五三九応募数にくらべて少しではあるが増えている。

では参考までに支部で行つているクイズを皆さんに披露してみましよう。解答してみて下さい。

(1)資本家は〇働〇が〇りできずいた日〇〇済の発〇の〇果をとり〇げるだけとりあげ、ため〇むだけため〇込んできたということです。

(2)要するに政〇的な〇いで挑んだのは〇らかに〇等であり、労〇運〇の〇治〇発展と〇長なしには今後の労〇〇対は困難が多い。

(3)〇合〇大〇自らが長い闘争の中で〇覚し決〇してきたものであり、それが〇級〇意〇だという自覚のあるなしに拘らず〇〇〇な〇〇を〇めてきたこととして〇価すべきであろう。

以上が三月四日に行つた第二回の情宣クイズです。

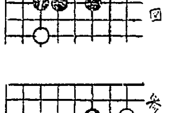
行動隊便り

○　三作支部行動隊では、去る二日の総決起大会終了後、梅の普光寺へ観梅を行つた。参加者は三十数名、春闘のヤマを前にお互いの親睦を図つて交流し合い、闘いの英気を大いに養つた。この日は折悪く寒風が吹きつける天候だつたが、主婦会員も交えた全員は、寒風の中に労働歌も高らかに合唱して気勢を挙げた。

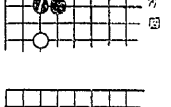
○　四山支部行動隊では九日、赤田温泉へ全員自転車でのりつけ、こんどの活動と春闘についての話合いを行う。

囲碁教室（46）
両裾アキ闘うべからず

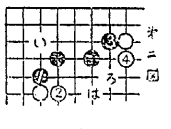
第一図　このような形の時黒1と打つ手を見かけますが、これが左辺の白石の根拠を与えないための特殊な場合ならまだしも、単に隅の地を確保しようとするものならよくありません。一間シマリの弱点であるスソから白2と侵入され黒3と受けたとしてもいくらも地になりません。それよりも2の一子は白の方の地域の拡大や補強に役立つている事に注意して下さい。これを参考図の小ゲイマシマリの場合と比較してみると、これは白から侵入を受ける心配はなく黒1により約十目の地が確保されました。第一図のように両方のスソが空いている場合は片方を守つても他方から侵入されるので地となり難く、両スソアキを地にしようとする事自体が間違つているのです。



第一図



参考図



第二図

第二図　少し趣を異にするかも知れませんが黒1とコスミつけ白2と立たせ更に黒3とコスミ白4とする手が丁度両スソアキを囲つたような感じで悪い手です。黒1は白を2と立たせて重くする（捨て難くする）意味で考えられるのですが、3がいけないのです。こう囲つてみた所でなおいの三々に味が残り隅を地とみることは出来ませんし4と立つた白石は急に強くなつたようです。ここは単にろ又ははと中央に進出するのが落着いたよい手です。

橋本　初段
堺　敬一

愛の燈は消えず
職場に咲いた友情（三川）

原万田社宅に在住する藤本保さんは、肺浸潤で永年苦しんでいた。ところが最近になつて保険給付も切れ、日日の生活にも追われる窮境にあえいでいた。

原万田地域分会ではたまたま生活対策を検討中このことを知り、高田明分会長を中心として何とか善処しようと努力し、組合厚生部を通じて生活建直しに努力を続けていたが、かねてより同じ職場の同志として心配していた三十二分会（ローダ・カツター）では藤本さんを救えとばかり、役員会で満場一致で行動を開始した。職場に募金運動がかくして起り、一人一人の友情による愛の結晶が積立てられた。

そして二月二十六日、分会長の荒尾辰夫氏と西川重年副分会長が分会を代表して藤本さん宅へ届けた ちなみにこの募金額は九、二〇〇円で、同分会員は九十余名でありいままでの各種カンパの最高額であつた。

これに対し藤本さんは感激にホホをぬらして次のように語つている職場の皆さんの温い気持にはげまされて、いままで頑張つてきました。また今度こんなことまでしていただいて、まつたく何とお礼申上げてよいやら言葉もありません。この上は一日も早く治つて皆さんと一緒に頑張りたいと思います。

コーラス結成
四山支部で四日に

四山支部では新たな「うたごえ」サークルを去る四日午後五時三十分から組合二階で結成した。

この日出席したもの女子五名を交えた二十名、リーグに三作支部の荒木栄氏を招いて早速同氏の作詞作曲した「春のうたごえ」の練習にとりかかつた。こんどは毎週火曜日、午後五時ごろから約二時間練習を行うこととなつているが、組合員ばかりでなくて、主婦や家族の人たちの参加を要望しており、希望者は火曜日遠慮なく参加して下さい。

校区駅伝大会

来る三月十六日、荒尾校区対抗駅伝大会が、各学校めぐりのコースで行われることになつている。このため四山支部大島各分会では、選手メンバーを編成して、いま連日猛練習に励んでいる。

政治局員を囲んで

四山支部大島の一、二、三分会では、各分会ごとに現在政治局員を招いて、市政懇談会を催しているが、すでに一分会で終了、二分会では六日の午後七時から開催した政治局員とヒザを交えての話合いで、市政について質問や要望などを行つた。